

日時 / 2024年1月16日(火)、17日(水)

30日(火)、31日(水)

10:00~17:00

計4日間

会場 / 東京・永田町近辺の会議室

受講料(税込・単価)

日本IE協会・他地区協会会員 88,000円

日本生産性本部 賛助会員 99,000円

一般・企業 132,000円



講師

早稲田大学 理工学術院

創造理工学部

経営システム工学科

名誉教授

吉本 一穂氏

IE手法を駆使、講義と演習で、
**儲かる改善、後戻りしない改善
ができるようになる**

- ★ 生産現場の問題発見・改善立案・実行ができる人材を養成
- ★ 単なる講義による知識習得ではなく、演習と事例により分かり易く体得
- ★ 日常お忙しい方々への業務負担軽減のため、2 + 2日間の集中

<対象>

- ・ 生産技術者、第一線監督者、生産革新・改善活動のリーダー
- ・ 動作研究・時間研究をマスターしている方、相当する実務経験のある方
- ・ 技術士取得を目指している方



参加者の声

- ・ 先生の説明が分かりやすく、よく整理されていた。演習により更に理解を深めることができた。
- ・ IEを体系立てて学べて有意義であった。実力があがった気がした。
- ・ テキストを後から見た時に分かりやすいように重要な箇所へのマーキングやコメントを追加するなどの指示があり受講者への配慮を感じた。
- ・ 自社のライン設計が非常によくないことに改めて気づかされ、改善しようと思った。

お申込み



ホームページからお申込みください

www.j-ie.com/seminar

日程		※ 内容や順序は当日変更になることがあります
第1週	1 1月16日(火)	① 経営に貢献する生産システムとは ・ ROI (投資収益率)、ROA (資産対収益率) の向上と生産システム改善 ② 問題発見と改善立案の方法 ・ ムリ、ムラ、ムダとは ③ 生産の3ステップと改善立案の方法 ④ 管理手法としてのIE、VE、QC
	2 1月17日(水)	⑤ 物の流れに関する分析 ⑥ 工程分析を用いた改善 ・ IE改善の定石とVE改善の定石 ⑦ レイアウトの分析と改善の方向 ・ 流れ線図分析、D・I分析
第2週	3 1月30日(火)	⑧ 作業・設備の稼働状況に関する分析 ・ 連続稼働分析 ・ワークサンプリング ・適正人員の検討 ⑨ ガントチャートによる納期の検討 ⑩ 時間研究、標準時間の設定
	4 1月31日(水)	⑪ 同期化とライン編成 ⑫ 生産システムの管理 ⑬ 投資のともなう改善活動の経済性評価



☆修了証授与

※ 筆記用具、電卓、30cm 定規をご持参ください

IE r 養成コース	入門コース	実力養成コース
標準化・歯止め		◎
ライン設計		◎
システム改善	△	◎
作業・工程改善	◎	◎
改善の方向付け	◎	◎
問題発見・現状分析	◎	○
改善の基盤整備	○	△

キャンセル規定に関して■

申込受け付け後、おおよそ開催日の10日前になりましたら、参加証(集合案内)、請求書を郵送いたします。正式受付後、参加予定者のご都合が悪く出席できない場合には、代理の方にご出席をお願いします。代理の方のご出席も不可能な場合は、下記の規定により、キャンセル料を申し受けます。

[(注)※キャンセルは、必ずE-mail、または、FAXにて、日本IE協会までご連絡下さい。]

- ・ 開催日の7日前～前々日(開催日初日を含まず起算)：参加費の50%
- ・ 開催日の前日および当日：参加費の全額(料金のご返金はできません)

お申込・問合せ

日本インダストリアル・エンジニアリング協会

〒102-8643 東京都千代田区平河町 2-13-12
 TEL 03-3511-4062 FAX 03-3511-4069
 E-mail jjie@j-ie.com <https://www.j-ie.com>



担当：
齊藤・島田